情報モラル啓発資料⑤（家庭啓発用） 〜家庭でのルールづくりについて〜

別紙２

　学校便りや学級通信、学校ＨＰ等に、以下の資料をコピー＆ペーストして活用してください。編集可能なテキストと、そのまま貼り付けられる画像を以下に準備しています。テキストについては、必要に応じて内容を編集されて構いませんので、積極的に活用してください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　↓ 編集可能テキスト ↓

ルールづくりの３つのポイント

　家庭の中でも、子供たちは端末やインターネットなどを利用する機会が増えてきました。

インターネットはとても便利な反面、様々な危険がひそんでいます。お子さんがトラブルに巻き込まれる危険性を減らすためには、家庭内でのルールづくりが大切です。

①保護者の方とお子さんとで話し合って決めましょう！

　　ルールをしっかりと守るためには、そのルールがなぜ必要なのかを

　お子さん自身がきちんと理解しておく必要があります。

　　そのため、保護者の方が一方的にルールを決めるのではなく、お子

　さんと一緒に話し合ってルールを決めましょう。

②具体的なルールにしましょう！

　　「夜遅くまでインターネット機器を使

　わない」という曖昧なルールだと、その

　日の気分によって何時まで使うのかが変

　わってきてしまします。

「インターネットの利用は夜９時まで」

　といった具体的なルールにしましょう。

③定期的に話し合って見直しましょう！

　　ルールは一度つくったら、それで終わりではありません。

　インターネット機器を使っていくうちに、子供たちはいろいろ

　な使い方を覚えていきます。一旦作ったルールも、お子さんの

　使い方に適さなくなることがありますので、半年に１回など、

　定期的に話し合って見直していくことが大切です。



×*｢夜遅くまで｣*



まだ眠たくないから、もう少しゲームしよう！

○*｢９時まで｣*

９時になったから、もう寝よう！





☆★☆ 家庭内ルールの例 ☆★☆

・インターネットに自分や友だちの個人情報をのせない。

・インターネットに他人の悪口を書かない。

・インターネット利用は｢夜〜時」まで。（※具体的に決める）

・寝る部屋にスマホやタブレットを持ち込まない。

・スマホやタブレットはリビングで充電をする。

・食事中や会話中にインターネット機器を使わない。

・インターネットを使っていてトラブルになりそうなときには、

　すぐに保護者に相談する。

テレビゲームのキャラクター

中程度の精度で自動的に生成された説明

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　↓ 画 像 ↓

新聞の記事のスクリーンショット

中程度の精度で自動的に生成された説明

　 保護者の皆様へ

印刷用

子供たちの安全なインターネット利用のために

〜家庭でのルールづくりについて〜

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション

自動的に生成された説明

熊 本 県 教 育 委 員 会